



～地域とともにある学校をめざして～

# 鰹コミ

R6年度 CS通信No.5 R6.7.8



(コミュニティ・スクール通信) 文責 社会教育推進 DC 藤田昭彦

## 文部科学省 CS マイスター高野睦氏を招き 学校運営協議会委員研修会開催

鰹ヶ沢町で学校運営協議会制度を導入して 5 年目を迎えます。今年度は、委員の更新もあることから、文部科学省 CS マイスター高野睦氏をお招きした研修会を開催し、委員のスキルアップと学校運営協議会制度のさらなる機能の充実をめざすことにしました。

講義では、学校運営協議会制度の現在の状況を調べるために、チェックシートを用いて評価し、参加者同士で話し合いました。



演習では、熟議は議論して終わるのではなく、誰が誰に伝えるのかははっきりさせること、そのためにマニュアル等を準備しておけば良いことを学びました。



研修会終了後、参加した委員から次のような感想がありました。

「意見を誰もが出せる会でした。それぞれの考えがよくわかり、問題点も気付けるような会でとても勉強になりました。」

「活発な話し合いまでが熟議ではなく、決まった事を実行に移すための役割分担を決め、動き出すまでが熟議であることを学びました。」

「学校と地域が協働・連携して児童生徒を育てることの大切さが良く分かりました。地域の物的・人的資源を活用し、よりよい学校・地域になるように協力していきたいと思います。」

学校運営協議会では、今回の研修を生かして、地域とともにある学校づくりを進めていきます。

## 町を活性化させる「オブジェ」の提案 Aijigasawa PHOENIX 計画



令和 5 年度の鰹ヶ沢中学校卒業生が、ふるさと学習の一環として、「オブジェ」の提案を行いました。12 の班に分かれて、町にどんなオブジェがあったら観光客を増やすことができるかなどについてアイデアを出し合いました。この事業の報告展として提案されたオブジェのミニチュアが役場 1 階展示ケース内に展示されています。ぜひこの機会に若い町民の斬新なアイデアをご覧ください。

展示期間 7月1日(月)～12月27日(金)

土日祝を除く開庁日 8:15～17:00

